

氏名

フジイ	ワタル
藤井	航

所属	歯学部 口腔保健学科 多職種連携教育ユニット		
職名	教授		
最終学歴	藤田保健衛生大学大学院	学位	博士（医学）

専 門 分 野		
教 育 実 績	担当講座名称	単位数 講義時間数 実習時間数 学科・院の別
	障害者歯科学	15 単位 7.0 時間 時間 口腔保健学科
	摂食嚥下リハビリテーション論	30 単位 8.0 時間 時間 口腔保健学科
	摂食嚥下リハビリテーション実習	30 単位 時間 16.0 時間 口腔保健学科
	摂食嚥下リハビリテーション特論	4 単位 60.0 時間 時間 大学院
	口腔科学研究	12 単位 60.0 時間 時間 大学院
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）	教務部会，臨床実習運営検討部会，大学院入試委員会，教員組合委員長，学年主任，卒業研究運営部会，診療連絡会議，病院再生会議，附属病院地域包括歯科医療センター（DEMCAB）長，EMCOP運営委員など	
研 究 分 野	摂食嚥下リハビリテーションに対する歯科的アプローチ，口腔の緩和医療，要介護高齢者の口腔ケア	
研究課題	課題名	<ul style="list-style-type: none"> 摂食嚥下障害に対する歯科的アプローチの影響 終末期（緩和ケア）における歯科的アプローチの確立 口腔のケアが脳賦活に与える影響 在宅療養高齢者に対する訪問摂食嚥下リハビリテーションの効果 口腔湿潤剤開発に関する研究
	キーワード（5つまで）	摂食嚥下障害，摂食嚥下リハビリテーション，口腔ケア，緩和ケア，要介護高齢者
	共同研究等の実績	日本大学，名古屋大学，松本歯科大学，藤田保健衛生大学，国立長寿医療センター，（株）明治，（株）大塚製薬工場，（株）島津製作所
研 究 業 績 （著書・発表論文等） （主要5編）	Wataru Fujii, Izumi Kondo, Mikoto Baba, Eiichi Saitoh, Seiko Shibata, Sumiko Okada, Keiko Onogi, Hideki Mizutani, Examination of chew swallow in healthy elderly persons: Does the position of the leading edge of the bolus in the pharynx change with increasing age? Jpn J Compr Rehabil Sci. 2, 48-53, 2011.	
	藤井航，回復期リハビリテーション病院における摂食・嚥下障害への対応と地域連携，日本在宅医学会誌，16，142，2014.	
	Wataru Fujii, Daisuke Kanamori, Chisato Nagata, Kiyomi Sakaguchi, Risa Watanabe, Does oral care contribute to brain activation? : One case of functional near-infrared spectroscopy study in patients with a persistent disturbance of consciousness, Clinical Case Reports, 2, 143-146, 2014.	
	藤井航，口腔のケアは脳賦活に影響を及ぼすのか？，8020，14，132-133，2015.	
	藤井航，咀嚼嚥下に対する加齢の影響，九州歯科学会雑誌，69，103-107，2016	
産学官連携実績 （主要3件）	高齢者歯科口腔機能向上事業（口腔保健・健康長寿推進センター（DEMCOP）運営）	
産学官連携 可能・希望分野	摂食嚥下リハビリテーション，障害者歯科，高齢者歯科，口腔の緩和医療，歯科訪問診療	
取得した実用新案特許等 （主要5件）		
所 属 学 会 （主要5件）	日本摂食嚥下リハビリテーション学会，日本老年歯科医学会，日本障害者歯科学会，日本静脈経腸栄養学会，日本口腔外科学会	